

《検査依頼された医療機関の皆様へ》

皆様方におかれましては十分ご承知かと存じますが、「各種CT及びMRI検査のご案内」及び「MRI検査における注意事項」のほか、下記について再度ご確認くださいませようお願い申し上げます。

MR I 検査に伴う危険性について

★次の方はMR I 検査を実施することはできません。

- ①心臓ペースメーカーの装着している方
- ②脳動脈クリップで、そのクリップがMR I 検査で安全である確認が取れない方
- ③除細動器・人工聴器・注入ポンプなどの生命維持装置や体外に装着され外すことのできない生命維持装置を装着している方
- ④人工内耳や義眼の方
- ⑤金属ステントを挿入後間もない方。ただし、挿入後概ね6週間を経過したときや、MR I 対応のステントは可能です
- ⑥体内に材質不明な金属がある場合 ⑦磁気を用いた歯科インプラント ⑧高度の閉所恐怖症

☆注意が必要な方

- ①永久的な刺青の方（刺青部分に火傷など生じる場合があります。）
- ②金属塗料のアイライン、カラーコンタクト
- ③妊娠初期の方（妊娠4ヶ月以降が望ましい。）
- ④ニトロガム等の狭心症治療薬を貼付している方。（貼付部火傷）
- ⑤閉所恐怖症 ⑥小児（薬を使った入眠処置が必要な場合があります。）

造影剤使用について

造影剤を使用する前に、「造影剤使用に関する説明」を行い、患者様に承諾書にサインをいただき検査を行います。また、患者様の腎臓機能を確認のうえ実施されます。

そのため、医療機関の皆様におかれましては、検査申込書のクレアチニン値の欄に、検査日とクレアチニン値を必ずご記入いただくようお願いいたします。

★次の方は造影剤検査を行えません。

- ・造影剤ショックの既往、気管支喘息、重篤な甲状腺機能亢進症の方

☆心臓・冠動脈造影CT

この検査は、冠動脈拡張のためミオコールスプレーを投与します。

また、高心拍数時は、冠動脈抽出能の改善のためコアベータ（短時間作用型β1選択性遮断薬）を使用することがあります。

※CD-Rのお持ち帰りに関して

心臓3Dや冠動脈解析・3次元画像処理のCD-Rは、原則、翌日以降のお渡しとなります。（急を要する場合は個別にご相談ください。）

当日、画像処置・解析を含むCD-Rのお持ち帰りをご希望のされる場合は、しばらく患者様にお待ち頂くこととなります。予めご了承願います。